

2023年からの 『検査及びドーピング調査に関する国際基準』の変更点

- ドーピング検査の新しい方法である**DBS (Dried Blood Spot : 乾燥血液スポット)**
検体の検査手順の設定
- **未成年 (18歳未満) アスリート保護を重要視**
⇒検体採取には、大人 (成人) を同伴することを推奨
※これまでのJADAによる日本での運用は変更ありません
 **18歳未満のアスリートは、大人の方に同伴を依頼するようにしましょう！**
- 海外に滞在している国内レベルアスリートへの検査
国内レベルアスリート (主にJADA-RTP/TPアスリートのこと)
に対して、海外滞在中においても、検査を行う
- 検体採取における書類に、スポーツジェンダーを記載

